

平成 29 年度 専門課程 道路交通安全〔事故対策コース〕 実施計画

平成 29 年 5 月
建設部建設技術研修分析官

1. 研修目的

道路交通安全対策に関する総合的な知識の修得を通じた、科学的分析に基づく効果的・効率的な交通事故対策の立案能力の向上を図ることを目的とする。

以下の各点を重点項目とする。

- ① 道路交通安全施策の方向性を理解するとともに、科学的な事故分析、対策立案のスキルの修得。
- ② 車両運転者の特性、自動車の安全対策等、幅広い視野からの道路交通安全対策の取組についての理解。
- ③ 課題研究による事故多発箇所における交通事故対策の立案能力の向上。

2. 対象者

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県(警察関係を含む)、政令指定都市、特別区、市の職員で、道路における交通安全対策に関する業務(交通規制業務を含む)を担当し、次のいずれかに該当する者

- ① 係長又はこれと同等の職にあると認められる者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者

3. 研修期間

平成29年8月28日(月)～同年9月1日(金) (5日間)

4. 研修定員

所 属		国土交通省	他省庁	都道府県警察	地方公共団体 *1	独立行政法人等	団 体	計
区分								
平成 2 9 年度	計 画	2 5	1	3 4		—	—	6 0
H28 年度	実 績	1 5	2	1 5	1 9	—	—	5 1
H27 年度	実 績	1 7	1	1 7	2 2	—	—	5 7
H26 年度	実 績	2 6	0	1 2	2 0	—	—	5 8

*1 都道府県警察を除く

5. カリキュラム

基本科目、専門科目、課題研究で構成する。

(別紙、教科目一覧表(案)を添付。)

○課題研究(案)

課題研究は、提示される事故多発箇所の例題について、その要因を分析し、対策を立案する。

《参考》平成 28 年度の課題

「事故多発箇所における交通事故対策の立案」として指定されたケースの「単路部」及び「交差点部」について、対策立案のプロセス(事故パターンの抽出、事故要因の特定と対策方針等)を検討、課題・解決策等を討議、発表を行う。

6. その他

- (1) 本研修は、次週平成 29 年 9 月 4 日(月)～9 月 8 日(金)に実施する道路交通安全研修〔歩行者・自転車コース〕と合わせて受講することが望ましい。
- (2) 本研修は、交通工学研究会 TOP・TOE(CPD)認定プログラムを予定している。
- (3) テキスト代(予定) 11,000 円

平成29年度 専門課程 道路交通安全[事故対策コース]研修
教科目一覧表

区分	教科目	講師の所属・氏名	時間			備考
		平成29年度	H29	H28	増減	
基本科目	1 道路交通安全対策について	国土交通省 道路局 環境安全課 道路交通安全対策室 室長 酒井 洋一	1.5	1.5	0.0	国土交通省における事故対策の方向性
	2 道路構造と交通安全	千葉工業大学 工学部 教授 赤羽 弘和	1.5	1.5	0.0	交通安全対策策定のポイント
	小 計		3.0	3.0	0.0	
専門科目	3 交通事故対策の立案・評価と今後の技術開発(※課題研究の事前説明を含む。)	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路交通安全研究室 主任研究官 尾崎 悠太	2.5	2.5	0.0	事故対策のあり方(制度・取り組み手法)
	4 事故対策の計画と設計	(一社)建設コンサルタンツ協会 技術部会 技術委員会 交通・安全専門委員会 委員 林 祐志	1.5	1.5	0.0	事故対策のあり方(交差点を中心とした事故対策)
	5 道路利用者の交通事故の特性	警察庁 科学警察研究所 交通科学部 交通科学第一研究室 室長 森 健二	1.5	1.5	0.0	交通事故の要因(人)
	6 交通警察の課題	警察庁 交通局 交通規制課 課長補佐 林 和宏	1.0	1.0	0.0	交通警察による事故対策
	7 道路の老朽化対策	国土交通省 道路局 国道・防災課 課長補佐 和田 圭仙	1.0	1.0	0.0	道路の維持管理と老朽化の対策
	8 自動車の安全対策	(一社)日本自動車工業会 安全・環境技術委員会 安全部会 委員 加藤 昌彦	1.5	1.5	0.0	交通事故の要因(自動車)
	9 道路における構造基準	国土交通省 道路局 企画課 課長補佐 川村 顕大	1.5	1.5	0.0	交通事故の要因(道路構造)
	10 生活道路対策のあり方	埼玉大学大学院 理工学研究科 教授 久保田 尚	1.5	1.5	0.0	事故特性や内外の対策経緯を踏まえた、今後の生活道路対策のあり方と、その物理的デバイスについての検討経緯や導入実績
	11 生活道路の事故対策の立案	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路交通安全研究室 主任研究官 大橋 幸子	1.5	1.5	0.0	生活道路の事故対策について、現在進められている取組と、各種データ等を活用した対策の立案手法、凸部(ハンブ)・狹窄部・屈曲部の設置計画手法
	12 幹線道路の事故対策事例	埼玉県 県土整備部 道路政策課 主査 村山 浩之	1.0	1.0	0.0	先進事例(カーナビ活用による危険箇所の解消)
13 ライジングボードによる歩行者空間確保の取り組み	新潟県 新潟市 中央区役所 建設課 整備係長 西澤 暢茂	1.0	1.0	0.0	中心市街地のまちなかや生活道路における、ライジングボードによる安全で快適な歩行者空間確保に向けた新潟市の取り組み	
小 計		15.5	15.5	0.0		
課題研究等	14 課題研究[班別討議]	建設部	9.5	9.5	0.0	
	15 課題研究[全体討議]	国土交通省 道路局 環境安全課 道路交通安全対策室 課長補佐 大榎 謙 竹下補佐 国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路交通安全研究室 主任研究官 尾崎 悠太	2.5	2.5	0.0	
	小 計		12.0	12.0	0.0	
その他	16 入校式・修了式等	教務課/建設部	3.0	3.0	0.0	
	小 計		3.0	3.0	0.0	
合 計			33.5	33.5	0.0	

(敬称略)